



住民の主な意見の反映

多数寄せられた意見の集約	特に具体的な意見
自然や生物に配慮した整備を望む	新しい堤防ができて、自然(色々な植生)の景観が変わるのを心配している。



・自然の残る活きた川づくり
河道内の樹木群、植生群を保全します。
・利用しやすい川づくり
自治体と調整しながら散策路サイクリングロードの整備をします。

河川整備計画図(河川環境)

凡例	解説	備考
植生群	水当り裏側の洲に植生を図り、生物の生息空間をつくります。	事業主体について、地域や自治体と調整を図り、洪水に対する安全性を確認しながら取り組みます。
樹木群	川幅に余裕がある箇所植樹を図り、野鳥の飛来する場をつくります。	
魚道	井樋山堰に魚道を設置することを検討します。	堰の管理者との調整を図りながら取り組みます。
水質観測所	水質を観測して結果を公表し、水質向上の意識を高めます。	
保全対象生物	保全が望まれる生物です。	